

野外活動

もりのたんけんビンゴゲーム

ねらい	霧島自然ふれあいセンターの中を探検して、「きく」「さわる」「かく」などの感覚を使って自然の中にある宝物を探す。ビンゴゲームの形式で自然を楽しく探検することによって、身近な自然のよさを発見したり感覚や観察力を高めたりする。	
時間・費用	45分 無料	
対象・人数	幼児～小学校中学年 100人程度まで（1グループ3～5人程度）	
場所	霧島自然ふれあいセンターつどいの広場内，キャンプ場内	
準備・道具	【参加者が準備する物】 運動に適した服装，運動靴，帽子，タオル，雨具等 【ふれあいセンターで準備する物】 ビンゴカード1人1枚，ファイル1人1枚，筆記用具	
コース等	「つどいの広場たんけん」と「キャンプ場たんけん」のどちらかを選ぶ つどいの広場（例）：掲揚台前 ⇒ つどいの広場のまわりを1周 ⇒ 掲揚台 キャンプ場（例）：炊飯棟 ⇒ 営火場1 ⇒ テントサイト ⇒ 営火場2 ⇒ 炊飯棟	
留意事項	1 カードの内容を確認するときは、「例えば木の实ってどのようなものがある？」など問いかけ，子どもたちが具体的なイメージをもてるようにする。 2 ビンゴの数を競うゲームではなく，様々な感覚を使ってじっくりと自然を体験するゲームであるので，子どもたちが勝敗にこだわらないように注意する。 3 生きているものを採らない。 4 活動する前に必ず探検する範囲を確認する。茂みや林の中には入らない。	
実施方法	<p>【内 容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 指導 2 ビンゴカード，えんぴつを渡す。 3 各グループでどのようなものが見つかりそうか予想を立てる。 4 もりのたんけんスタート，ゴール 5 振り返り 6 後片付け等 <p>【実施方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ビンゴカードの9つの宝物を「みる」「きく」「かく」などの感覚を使って探す。 2 見つかった宝物に○をつける。 	<p>【留意点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ コース上の危険箇所の確認・指導 ○ 縦，横，ななめがいくつそろったかやどのようなものを見つけたかについて友達や先生と振り返る。



もいのたんけんビンゴゲーム

きりしましぜんふれあいセンター



ちくちくするもの



きのこ



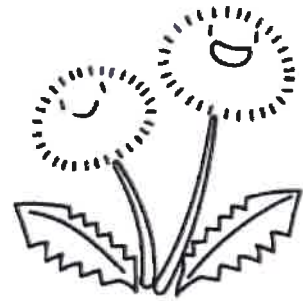
手のひらよひ
おおきなはっぱ



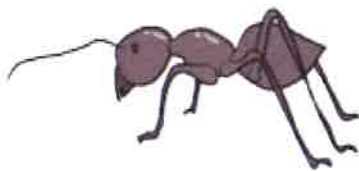
とりのこえ



たべあと



ふわふわするもの



あり



いいにおい



きのみ